

保護者の皆様

狛江市立狛江第五小学校長

細谷 俊太郎

6月の安全指導について

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。6月の安全指導は下記のとおりです。児童の安全な登下校のため、ご家庭でも雨の日の交通安全について今一度ご確認ください。

○実施内容【校内での安全な生活について考えよう(雨の日に気を付けること)】

☆雨の日の交通安全

- ・雨の日は視界が悪くなるため、洋服や雨具の色は運転者の注意をひきやすい明るいものを選ぶ。
- ・道路を渡るときは、傘を上げ左右の安全をよく確かめる。
※特に、車道を横切らないように注意する。
- ・傘を振り回さない。→傘の先が目に入ると大変危険です!
- ・傘を広げる際は周囲に人がいないことを確かめてから広げる。
※特にワンタッチ式の傘は勢いよく開くので注意する。
- ・雨や風の強い日はできるだけ手に荷物を持たないようにし、傘は両手でしっかり持つようにする。
- ・傘をさしながら自転車に乗らない。
※「傘さし運転」は「不安定な走行」として、道路交通法で禁止されている。
(違反すると5万円以下の罰金が課せられる。)

☆傘の扱いについて

- ・傘に名前を書く。
- ・傘立に入れるときには、ひもでとめる。
- ・置き傘は折り畳み傘のみ。
(傘立てには置かずに、教室のロッカーやランドセルに保管する。)
- ・傘で遊ばない。

☆廊下・階段歩行について

- ・廊下や階段は右側を歩く。階段は一段ずつ降りる。
- ・体育館や特別教室へ移動するときには、クラスで並んで足音をたてないようにして、黙って歩く。
- ・廊下や階段で、遊んではいけない。
- ・雨の日に廊下がすべりやすくなっているので気を付ける。

☆その他

- 公園や公共の場所で遊ぶときには、公園のルールを守って遊ぶ。
- 人の敷地に入らない、物を投げたり捨てたりしないなど、近隣の住民の方に迷惑にならないよう行動する。
- ◎交通事故が増えているので、自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶる、横断歩道を渡るときは左右を見る、道路には飛び出さないなど、安全に気を付けて行動する。

担当 生活指導主任 井上 愛子